

高退協ニュース

No. 192
2015年
1月1日
発行
高退協
事務局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1番10
高知城ホール高教組気付
連絡先 Tel. 088-822-6822
郵便振替口座 〇二六五〇二二二八九三

平和と憲法 教育と暮らしを 守ろう

高退協会長 倉橋 楠雄



倉橋会長

一人しか投票していかないという戦後最低の投票率となりました。これでは、積極的に国民が安倍政権を容認したということにはなりません。これからの私たちの闘いで変えていく余地は十分残っていると思います。

闘いが待っています。選挙制度の変革をはじめ、政治に関心のある若者を増やし、政治の流れを変えるには、やはり教育の力が必要です。多忙で、かつ、ものも満足にいない上意下達となつていく教育現場を、子どもたちと学校・先生に返していくことが根本的に求められています。私たちは現職と共に、この問題に取り組むことが重要です。

風通しの良い職場づくりになっていくか。」「この制度での評価は13%。」「この制度で仕事への意欲は高まるか」という問いへの肯定的評価は18%であり、制度の目的とされている職業能力の育成・学校組織の活性化・教職員の意欲の喚起につながっています。二〇〇九年度に行ったアンケート調査と共通する問いについて見てみると、ほとんど数字の変化は見られませんが、「人事評価・査定評価制度によって意欲が高まるか」、「給与に差をつけることは適当か」についての肯定的評価がそれぞれ7%から18%へ、19%から29%へとやや増えており、特に若年層

新年明けましておめでとう
ございます。
予期せぬ大役に戸惑いながら、会員や事務局の皆様のおかげで新しい年を迎えることができました。ご協力ありがとうございました。今年もよろしくお願いいたします。

人事評価と査定昇給制度 に関するアンケート

高教組委員長 竹島 久美

さて、昨年は突然の年末総選挙となり、自公政権が三二六議席を占める結果になりました。しかし、私たちはこの結果にがっかりしてはいられません。安倍首相は選挙期間中はふれなかつた「憲法改悪」について早くも「検討する」と言っています。姑息な「閣議決定」だけでなく、「戦争をする国」へと憲法を変えようとしています。絶対に許すことはできません。しかし、この選挙は、有権者の二人に

高教組では、人事評価制度と査定昇給制度が直接リンクする形になって二度目の昇給がおこなわれた二〇一四年六月から八月にかけて、高等学校・特別支援学校の全教職員を対象に「人事評価と査定昇給に関するアンケート」に取

り組み、高等学校一七名、特別支援学校九十六名より回答を得ました。

「あなたの職業能力の育成に役立っているか」に対する肯定的評価(そう思う・ややそう思うの計、以下同じ)は14%、「学校組織の活性化と

ではこれらの項目への肯定的評価の割合がベテラン層より高くなっています。この年代による差は、終身雇用・年功序列型賃金体系が崩れてきていくことなどの社会的要因や採用一〇年目あたりまでは年次研修などで県教委から直接話を聞く機会が多いことなども考えられますが、学校づくりの観点からも分析が必要であると考えます。

二〇一四年の四月には地方公務員法の改悪が強行され、すべての自治体に人事評価の

全退教旅行

非核神戸方式

三谷 隆彦

全退教旅行は11月5日から泊3日、全国から神戸へ126名参加して行われました。実行委員長が「私は桂 伸二郎です。カツラを欲しいわけはありません」との挨拶で、皆さん爆笑です。見上げれば、両耳の上は毛髪が茂っていますが、頭の上は広範囲にわたって光ってます

まず神戸港で榎本修史原水爆禁止兵庫県協議会事務局長による「非核神戸方式」についてのお話がありました。榎本氏を始め兵庫県の皆さんのお話と印刷物を総合すると概ね次の通りです。

1975年、神戸市議会は「核兵器を積載した艦艇の神戸港入港を一切拒否する」と全会一致で決議しました。港湾管理者は地方自治体の市長にあります。入港する艦艇は「非核証明書」を予め市長に提出しなければなりません。それまで神戸港へ年間10回ほど米艦が寄港していましたが、非核決議がされてから昨年まで38年間に1度も寄港していません。なおこの38年間に稚内、小樽、横須賀、舞鶴、呉、別府、鹿児島など全国60港に、配布された一覧表を元に私が計算しますと889回寄港しています。非核証明書を持っていない船、すなわち核兵器積載の可能性がある艦艇です。この60港889回の中には高知県の高知港2回、宿毛湾4回が含まれています。神戸を元に全国的にヒカクできます。

美海ちゃん像 神戸方式の核兵器のない平和の象徴として「美海(みみ)ちゃん像」が神戸中華総商会の前にあります。華僑商会、原爆被害者、医師、弁護士、労働組合等の呼びかけで400万円寄付が集まり、2007年に除幕式が行われました。平和な美しい海に耳を傾ける女の子の銅像です。台座には「核兵器積載艦艇の入港を拒否する決議」が日本語、中国語、ハンガール、英語で刻まれています。

義務づけ、賃金・処遇への反映が求められており、あらがいたい状況ではあります。高教組では、県教委に対して、評価者側からだけでなく、評価に向けて教職員組合と話し合いを持つことを要求しています。(アンケート結果については十一月のついでに「高知高教組日誌」に三回に分けて掲載しています。)